



NAGANO みすずLION

Vol.134

発行日 2022・9

長野みすず
ライオンズクラブ

地区ガバナーズローガン

心ときめく奉仕との出会いを求めて

~We Serve with Passion and Action~
私たちは情熱と行動で奉仕する

会長スローガン **人任せにしない みんなが主役のライオンズ**



ごあいさつ

会長 L.真島 秀男

今年度、会長と言う大役を仰せつかりました真島です。この役をお引き受けした際は大変不安でしたが、新三役セミナーの講師の講演の中で、「周りから大変でしょう等、言われた時には、好きでやっていますから」と答える事が大切とお話をお聞きし、その通りだと思いました。その後自己暗示をかける様にこの言葉を心の中で繰り返していた時に、タイミング良く妻から「名誉な役職をお引き受けしたのだから、楽しんで活動をしたら」と言われ、少し気持ちが楽になり前向きにクラブの事を考えられるようになりました。

そしてこれからの1年ですが、ライオンズの奉仕活動を有意義に楽しく継続するため、メンバーが退会することなく、また新しく多数のメンバーが参画出来るようにしたいと思います。そのためには、活気ある例会やアクティビティを行っていく事が重要です。楽しい所には人は集まります。より良い「みすずライオンズ」にするために、是非皆さんのお知恵をお借りしたいと思います。

最後に、コロナに感染した私が言うのも何ですが、新型のウィルスに負けず1年頑張りますので、どうぞ宜しくお願い致します。



幹事 **L.宮澤 昌基**

この度、幹事を仰せつかりました宮澤昌基です。長野みすずライオンズクラブに入会させて頂き6年目です。前年度の基井幹事はじめ幹事歴任者様の素晴らしい働きを目の当たりにし、私で務まるのか不安ですが、真島会長の影となり、クラブ活動がスムーズに動きますよう、1年間務めさせていただきます。

すでに地区ガバナー公式訪問のホストクラブを務め、式典当日を迎えるまでのプログラム作成、タイムスケジュールの確認、会場との事前打ち合わせなどを進める中で、委員会と前年度の山室会長から実施した班の活躍があり、本年度真島会長スローガン『人任せにしない。みんなが主役のライオンズ』をすでに会員全員が実行し始めている感触があります。この感触が1年後、実感に変化することを熱望し、幹事として、また会員の1人として行動したいと思えます。

以前、テールツイスターの役を頂いた際、私が骨折したことにより、皆様にご迷惑をおかけした期間がありました。今回の大役中には怪我などに十分注意し、任務を遂行したい所存です。

皆様、1年間宜しくお願い致します。



会計 **L.井出 秀一**

今年度、会計を仰せつかりました井出秀一です。

まだまだ不慣れではありますが、真島会長、宮澤幹事をはじめとする役員の皆様にご指導頂き、努めていきたいと思えます。新型コロナウイルスも未だに終息が見えない中ではありますが、皆様1年間宜しくお願い致します。



ライオン・テーマー **L.黒岩 敏成**

今年度ライオンテーマーを務めさせていただきます黒岩敏成です。入会して4年目で、まだまだ知識・経験不足ではございますが、真島会長、宮澤幹事をはじめ役員の皆様、諸先輩方のご指導を頂戴しながら努力してまいりたいと思えます。

これを機会に、もっとライオンズクラブについて自分から学び、メンバーの皆様との交流も深めていければと思えます。また、ここで学んだことをレオクラブにも還元していきたいと思えます。いろいろとご迷惑をおかけすることもあるかと思えますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



テール・ツイスター **L.村田 勇**

今年度テールツイスターを仰せつかりました、村田勇です。

2019年10月に入会して、四年目となりました。まだまだ不慣れで知識不足の部分も多々ございますが、せっかく頂いた良い機会ですので、八役の皆様と協力し、より良いみすずライオンズクラブになるよう心掛けていきます。

テールツイスターという役得を活かし、会員の皆様との交流も深めさせていただきたいと思えますので、一年間、宜しくお願い致します。

以上です。宜しくお願い致します。



第1副会長 **L.西澤 裕美子** 運営委員会

真島年度のスタートにあたり、コロナ禍3年目もさる事ながら、メンバーの感染もちらほらあり、そんな中、ガバナー公式訪問の当番という慌ただしい毎日が続きました。

準備もどうなる事かと心配しておりましたが、さすがですね!皆さんが力を合わせて無事終了する事ができました。

この一年間は来期にむけての勉強をさせていただく年でもあります。

未だに終息がみえないコロナ感染症と、ウクライナとロシアの市民への犠牲は亡くならなくても良い大切な命への課題を投げているとも思われます。

ライオンズの仲間が奉仕を通して手をさしのべる事ができる事を願ってやみません。

一年間どうぞ宜しくお願い致します。



第2副会長 **L.久保田 博巳** 奉仕委員会

今年度、真島会長の下で第2副会長という大役を仰せつかりました久保田でございます。

まだまだ未熟者ではございますが、真島会長をはじめ、宮澤幹事、井出会計の三役をお支え出来るよう私なりに精一杯努力致します。どうか諸先輩方のご指導、そしてメンバー全員の皆様方のご協力を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



第3副会長 **L.大月 良則** 常設特別委員会

「真島会長を支えて!」

メンバーの皆様の温かいご支援により、2年間の様々な活動を通して、「We Serve」の精神が実感できるようになり感謝申し上げます。

私は、38年間行政に身を置き、申請主義、予算主義の壁に地域づくりの限界を感じてきましたので、自ら資金を調達し、知恵を出し、汗をかき、社会課題の解決に取り組む自己完結型のライオンズクラブの社会奉仕活動にすがすがしさを感じています。同時に活動そのものが学びであるライオンズ活動を通して、人としてさらに成長したいと願っています。

私たちが日々の様々な問題とともに、地球規模での人類共通の課題にともに向き合わざるを得ない時代を迎え、世界中の仲間と連帯し「We Serve」の精神の具現化がより一層求められます。

真島会長を支え、「人任せにしない みんなが主役のライオンズ」の実現に向けて、この一年取組みたいと考えています。宜しくお願い致します。





(一社) 日本ライオンズ前理事長
334 複合地区元ガバナー協議会議長
地区名誉顧問・元地区ガバナー

L. 仁科 良三

新年度スタートに思う

私達みずライオンズクラブから、全国レベルで活躍するL飯田・L遠藤がいます。又334E地区からも、L増沢(諏訪湖)L丸山(松本)L山辺(上田城南)L松本(千曲)活躍しており日本ライオンズのリーダーとなっています。先日訪問した日置電機さんは、経営と社会貢献活動を両立しています。上田市の市街地を抜けて、山手に差し掛かる手前に。広大な敷地に大きな建物がいくつか見えてきた。構内に入るとそこには、きちっと整備された、野球場があった。玄関では秘書課長さん(女性)とスタッフ2名(男性)が私達の車を出迎えて下さいました。ここに経営者を感じた。応接に向かう廊下は、幅が広く部屋がとれる程であった。待つこと数分、岡澤社長さんが入って来られた。印象は若い(40代)そこには、やる気、活力、新鮮さを感じた。社内を案内される言葉には、全てにこだわりを持って作り配置されている。

事務所は広くワンルームで、仕切りはなくフラットな中、デスクがいくつかの島になっている、自由に移動できる中で、いくつかのかたまりで、ディスカッションしている風景が見えた。廊下から丸見えでスケルトンに設計されている。声は聞こえないが、熱くディスカッションされている活気が、外まで伝わって来る。最上階は、レストランで、喫茶、雑談も出来る場となっている、ガラス張りの座っても360度展望出来るガ発想空間となって居る。社員を大切にしている想いが、強く感じられました。



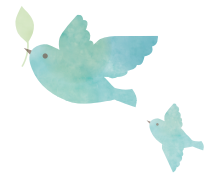
334 複合地区 LCIF コーディネーター
334 複合地区 LCIF 委員長
地区 LCIF サポーター

L. 遠藤 紀夫

皆さんには平素より多大なるご支援をいただきありがとうございます。

今年度、ライオンズクラブ国際協会334複合地区LCIFコーディネーター、LCIF委員長、334-E地区LCIFサポーターという役を仰せつかりました。初めての経験であり組織も大きいので、務めを果たせるよう少しずつ取り組んでいるところです。LCIFの活動は一言でいうと寄付金集めです。4年間で一区切りとなった100ドルキャンペーンは滝澤ガバナーの下、継続して行くことになりました。三役が一人1000ドルずつの寄付をするよりも、メンバーが一人100ドルずつ寄付をする方がより多くの寄付金が集まります。集まった寄付金は世界中に様々な支援をするために使われます。寄付=損ではなく徳を積むことです。長野県は災害が多く、LCIFから多額の交付金をいただいています。恩返し気持ちも含めて100ドル献金について考えてみていただきたいと思います。

当クラブは各メンバーがLCIFの活動をよく理解し行っていることで、全国的にも高い評価を得ています。今後も皆さんと一緒にWe Serveの精神でLCIF活動に取り組んでいきたいと思っています。



(一社) 日本ライオンズ ライオン誌日本語版編集長
2R 地区会則・管理・アラート委員
地区自然災害復興支援特別委員長

L. 飯田 重光

真島会長、執行部の皆さま連日お疲れ様です。

クラブ会報投稿の機会を頂き感謝申し上げます。今年度日本ライオンズライオン誌日本語版編集長・MD334ライオン誌日本語版編集委員、334-E地区自然災害復興支援特別委員長を兼務しております。

少し仕事の内容をご紹介します。

ライオン誌日本語版編集長は、皆さんの手元に届くプリント版ライオン誌とWEB版ライオン誌の2種の発行が主な業務です。

プリント版のライオン誌は、2ヵ月に1回の発行が、3ヵ月に1回になります。その分WEB版は毎月更新されております。全国のクラブからの投稿の校正作業と発行責任が有ります。原稿を書いている今日も、ダグラス・アレキサンダー LCIF 国際会長日本公式訪問の取材で2泊3日で名古屋にきています。

もう一つ334-E地区の自然災害復興特別委員長の役割は、LCIFから支援された約1億円で、台風19号災害の復興支援として、長野市運動公園にドローンを活用した未来型災害支援センターの建設が主な役割です。ようやく建設に伴う設計がスタートし、今後ソーラーによる発電・蓄電・ドローンの購入・パイロット育成が本格的に始まります。来年6月末までに完了するべく関係方面と打ち合わせ中です。

是非皆様のご協力をお願い致します。



2R 地区 YCE 第2 委員

L. 福島 栄一

この度、2R 地区 YCE 第二委員を仰せつかりました福島栄一でございます。

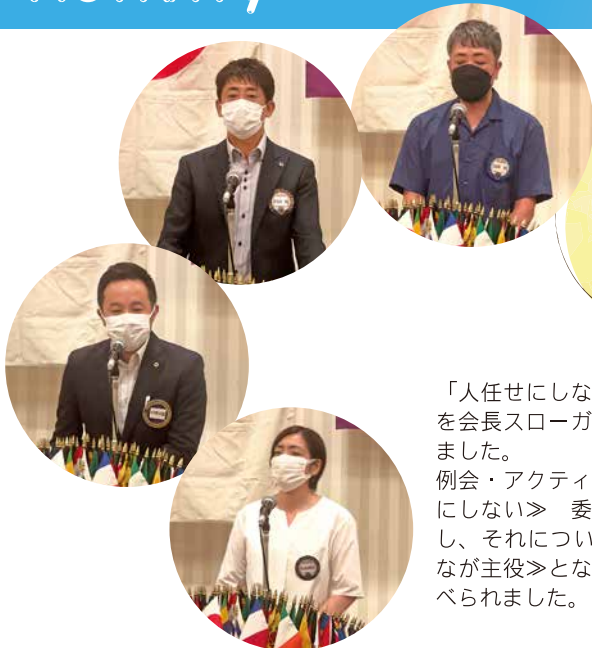
まずは、長野みすずライオンズクラブの皆様に対して、私にこのような機会を与えて下さいました事に感謝を申し上げます。本年度と来年度の二年間に渡る地区委員となりますが、引き続き暖かく見守り頂ければと存じます。

不安定な情勢が続く中で、この事業も大いに影響を受けてしまい、一昨年より海外からの受け入れも国内からの派遣も出来ない状況が続いております。

しかしながら委員会メンバー一同、いつ再開されても大丈夫なように準備をして参る所存でございます。

次世代を生きる若者や未来を担う子供たちの為に、今を生き抜く我々が汗を掻き知恵を出し合って、ライオンズクラブという奉仕団体の素晴らしさを伝えられるよう、私自身も楽しませて頂く所存でございます。





年頭例会 7月8日(金)

「人任せにしない みんなが主役のライオンズ」を会長スローガンに掲げ真島年度がスタート致しました。
例会・アクティビティに積極的に参加し「人任せにしない」委員会毎にテーマ・活動内容を選定し、それについて第2例会での発表を行い「みんなが主役」となり活動を行うことの基本方針を述べられました。



信州あいさつ運動 7月12日(火)

今年度、第一回目の信州あいさつ運動を7時40分から長野駅善光寺口で実施しました。長野みすずLCからは10名参加し、出勤・通学の方と元気の挨拶を交わしました。



8月第1家族合同納涼例会 新会員入会式 8月10日(水)



新型コロナ感染対策を行い、8月納涼例会・新会員入会式が行われ、L伊藤 健一、L赤沼 昌則2名の方が入会されました。残念ながらコロナ禍の状況につきパーティーは中止となりました。





第1回献血広報 8月20日(土)

今年度、第一回目の献血広報を長野駅善光寺口駅前広場で9時からメンバー14名の下実施しました。

コロナ感染警戒レベルが高い状況の中、ティッシュ配りによる広報を行いました。行き交う皆様に快くティッシュを受け取っていただきました。

「献血は命をつなぐボランティア」と言われています。将来の献血基盤を支える為にも、引き続き献血広報を継続してまいります。

当日の結果は来場72名(400ml×25名・成分献血47名)となりました。



ガバナー公式訪問合同特別例会 8月26日(金)

長野みずライオンズクラブがホストクラブとして、2年ぶりに「334-E地区 2R3Z ガバナー公式訪問 合同特別例会」が開催されました。当日は10時より会場設営・リハーサルを行い、メンバーみんなの力により盛大に開催することができました。

残念ながら、コロナ禍の状況につき記念祝宴は中止となりましたが、ドネーションのワインを販売し収益を上げることができました。



新会員紹介



L. 伊藤 健一 S51年8月21日生
 入会：2022年7月
 (スポンサー L.仁科 良三)
 自宅：長野市西長野4-1-701
 ☎090-3692-0549
 勤務先：信越放送(株) テレビ局営業部次長
 長野市問御所町1200
 ☎026-237-0540



L. 赤沼 昌則 S49年7月5日生
 入会：2022年7月
 (スポンサー L.遠藤 紀夫)
 自宅：長野市桜新町776-2
 ☎026-241-2988
 勤務先：(株)長野京急カントリークラブ 支配人
 長野市北郷2016
 ☎026-239-1025

経過報告

7月1日(金)	2021~2022年度下期会計監査
4日(月)	第1回7月定例理事会
8日(金)	7月第1「年頭例会」
12日(火)	第1回信州あいさつ運動
15日(金)	第1回地区ガバナー・キャビネット会議
22日(金)	7月第2例会 Web会議
23日(土)	第1回長野駅東口公園草取り【中止】
29日(金)	第1回2R3Zガバナー諮問委員会
8月1日(月)	第2回8月定例理事会 Web会議
2日(月)	第1回3Zガバナー公式訪問実行委員会
4日(木)	会員増強大会
5日(金)	第1回2R1Zガバナー諮問委員会
10日(水)	8月第1納涼例会・新会員入会式
15日(月)~16日(火)	(8/13~14日は通常通りの休み) クラブ事務局夏期休暇
20日(土)	第1回献血広報
26日(金)	2R3Zガバナー公式訪問(例会振替)
9月3日(土)	第2回長野駅東口公園草取り【延期】
5日(月)	第3回9月定例理事会
9日(金)	9月第1例会
13日(火)	第2回信州あいさつ運動
14日(水)	長野千曲LC第34回チャリティゴルフ大会
15日(木)	献血推進アドバイザー認定講習会(ハイブリッド方式)
22日(木)	9月第2「1000回記念」例会
26日(月)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座

編集後記

新年度早々、今年度のガバナー公式訪問のホストクラブが長野みすずLCとなっており、コロナ禍で開催が心配される中感染対策をしっかりと実施し、2年ぶりに開催することができました。記念祝宴は中止となりましたが、会員の皆様、大変お疲れ様でございました。

今年のマーケティング・コミュニケーション委員会では、次の代にも繋がるよう、委員全員で協力しあい、全員で記録をとっていきたいと思いますので、皆様のご理解・ご協力のほど宜しくお願いいたします。

(マーケティング・コミュニケーション委員会一同)

NAGANO
 みすずLION Vol.134

発行 長野みすずライオンズクラブ

長野市妻科426-1 長野県建築士会館5F
 〒380-0872 TEL.026-235-0403

マーケティング・コミュニケーション委員会

◎小林 順一 ○鹿熊 崇 片桐 栄一
 酒井真佐子 佐藤 英世 小野 真史
 伊藤 健一